

## ■ 土地利用分類図について

大宮地区の土地利用分類図は、現在から約100年前（1906年頃）及び約50年前（1969年頃）の2時期を対象に、それぞれの年代に測量された地形図を資料として、当時の土地利用の状況を、資料とした地形図から読み取れる情報の範囲内で分類し、その結果を5万分の1の縮尺精度に編集したものです。

本地区の土地利用分類図の作成にあたっては、以下の地形図を利用しました。

1. 土地利用分類図（第1期）＜明治期，1906年頃＞
  - 5 万分1 地形図「大宮」明治39年測図（明治43.8.30発行）
  
2. 土地利用分類図（第2期）＜昭和期，1969年頃＞
  - 5 万分1 地形図「大宮」昭和44年編集（昭和45.3.30発行，図式は昭和40年式）

なお、本図の背景に使用した地形図は、調査時点の最新図（平成15年修正）です。

「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000（地図画像）、数値地図25000（土地条件）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号平23情使，第492号）」